

# 「陸羽東線」沿線の紹介

列車でぐるっと地域たび



今回は、陸羽東線沿線の自治体が実施しているイベント情報などを、沿線5市町の共同広報で発信します！  
ぜひ、列車を利用し、遊びに来てください！

▲さっそうと走る「快速湯けむり号」 撮影：第7回最上小国川写真コンテスト最優秀賞 千葉 学 氏(宮城県大崎市)、タイトル「陽春の最上路」

## 新庄市

到着!

明治36年に、新庄初となる鉄道奥羽線が敷かれ、新庄駅が開業しました。以降、大正3年には陸羽西線が開通、同6年には陸羽東線が開通し、日本海と太平洋を結ぶ鉄路が敷かれたことにより、新庄で鉄路が交差ししました。  
また、道路も国道13号と国道47号が交差することから「東北の十字路」と呼ばれる交通の要衝となり、古くから「人とモノが行き交うまち」として栄えてきました。

新庄市の観光情報「新庄駅」  
「快速湯けむり号」に手を振ろう!

土・日曜、祝日を中心に、仙台駅〜新庄駅間で運行するこの列車は、鉄道開業当時の客車をイメージしてレトロなラッピングを施した列車です。四季折々の田園風景を眺めながら、沿線の地酒や特産品を堪能できます。陸羽東西線利用推進協議会では、湯けむり号の乗客に向けて沿線から手を振り、おもてなしをする運動を推進しています。ぜひ、手を振ってみてください！



## 舟形町

舟形町の中央を流れる清流最上小国川は、田畑を潤すだけでなく、香り高いアユをも育て、そのアユを求めて全国から多くの釣り人が訪れます。川のほとりからは、約4500年前の土偶である国宝「縄文の女神」が出土しました。  
町には、川に沿うように陸羽東線長沢駅、東長沢駅があります。また、奥羽本線舟形駅もありますので、ぜひ列車を利用し、舟形町に遊びに来てください。

舟形町のイベント「長沢駅など」  
「ぶながた若鮎まつり」  
9月7日(出)〜8日(日)開催予定

町内で最大規模のイベントであるこのまつりでは、アユの塩焼きをはじめとした町の特産品の販売や友好都市からの出店に加え、大人気のアユのつかみどり体験などの催しがめじろ押しです。また、豪華ゲストによる歌謡ショー、町芸術文化協会などによる各種ステージイベントも開催します。



## 美里町

出発!

美里町は、面積の約70パーセントを水田や畑が占めていて、古くから宮城県の食料基地として農業が盛んな町です。豊かな田園風景が広がるこの町に駅舎を構える「小牛田駅」は、東北本線・陸羽東線・石巻線が交差する交通の要衝として、古くから、そして現在も多くの人に利用され続けています。安産の神様で知られる山神社。その参拝者から親しまれる「山の神まんじゅう」は土産におすすめです。

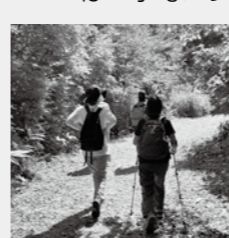
美里町のイベント「小牛田駅」  
「えきフェスMISAATO」  
毎年8月に小牛田駅構内で開催される「えきフェスMISAATO」では、車両の展示やレールスタースタイル乗会、ミニSLなどが用意され、多くの来場者でにぎわいます。皆さんぜひ、列車を利用して美里町に遊びに来てください。



## 大崎市

大崎市は、昨年、生誕60周年を迎えたササニシキ発祥の地であり、米どころとして知られています。市内には、JR陸羽東線の13の駅があり、実りの秋には沿線に黄金色に輝く稲穂のじゅうたんが広がります。一番のおすすめは「鳴子温泉駅」中山平温泉駅「の区間から見える全国屈指の景勝地「鳴子峡」です。紅葉期には、列車が峡谷内を減速して走行し、普段とはまた違った角度から紅葉の美しさを堪能できます。

大崎市の観光情報「鳴子温泉駅」  
「宮城オルレ」天崎・鳴子温泉コース  
鳴子峡レストハウスから鳴子温泉駅までの10キロメートルのコースには、鳴子峡を中心とした大自然や「奥の細道」があり、自然や歴史を感じながら歩くことができます。ゴールの鳴子温泉駅には足湯があり、足の疲れを癒すことができます。11月下旬〜4月下旬は冬季閉鎖



## 最上町

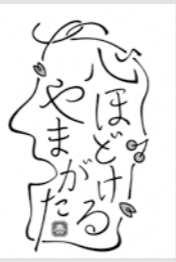
最上町では、二年を通して季節を楽しめます。夏は「前森高原」で、乗馬体験やアウトドア、冬は「赤倉温泉スキー場」で、スキーやスノーボードを満喫できます。また、町内には、赤倉温泉、大堀温泉、瀬見温泉があり、効能の異なる温泉が楽しめます。  
宮城県境には、松尾芭蕉が宿泊したとされる国重要指定文化財「封人の家」や、日本海と太平洋に分岐する「分水嶺」などの観光スポットがありますので、足を運んでみませんか。

最上町のイベント「赤倉温泉駅」  
「最上町新そばまつり」  
最上町の新そばを堪能し、赤倉温泉に入浴できるイベントです。新そばまつりは毎年11月に開催され、県内外を問わず、多くの人々が来場しています。香り高い「最上早生」の新そばを、ぜひ味わってください。



### 「山形県春の観光キャンペーン」を開催!

山形県では、4月1日(月)〜6月30日(日)まで、JR東日本と連携して「山形県春の観光キャンペーン」を開催します。本キャンペーンでは「心ほどけるやまがた」をキャッチコピーに、地元の人とのつながりや、地域の本物に触れる体験を通して、ストーリーや「おもてなし」の心を感じ、本当の自分を見つけられるような企画を準備しています。山形の魅力を満喫できる体験やイベントに、ぜひ参加してみませんか。



▲キャンペーンロゴマーク

### 共同広報の取り組み

今回の記事は、陸羽東線の沿線である5市町が協力し、同様の内容を各自治体の広報紙に掲載しています。今後も、自治体同士が手を取り合い、地域活性化に寄与できるような情報を発信していきます。今後も注目ください。